

フードドライブの取り組みについて

2024年1月17日



バローグループのご紹介

スーパーマーケットを中核に、ホームセンター、ドラッグストア、スポーツクラブを展開するほか、農産物の生産、食品製造・加工、物流、資材調達、保守・メンテナンス、清掃等の多様な機能をグループ企業で補完する流通システムを構築しています。

valor[®] = 勇気ある者

- 創業:1958年
- 本部:岐阜県多治見市
- 従業員数:社員 9,036名
パートタイマー・アルバイト等 19,570名



2023年12月31日現在 合計**1,344**店舗

岐阜県のバローグループのご紹介

スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンター、スポーツクラブなどを
284店舗、その他物流センターや加工・製造拠点を開設しています。(2023年12月末現在)

スーパーマーケット



バロー
70店舗



大和ストアー
1店舗



タチャ
6店舗

ドラッグストア・調剤



V・ドラッグなど
158店舗

物流センター・製造工場など



可児物流センター



食堂など

ホームセンター



ホームセンターバロー
24店舗

ペットショップ



ペットフォレスト
3店舗

スポーツクラブ



アクロスなど
21店舗

外食事業



メゾドゥジャルダン
1店舗



桂林閣



中部フーズ



古屋産業



中部ミートなど

バローグループのサステナビリティ推進活動

バローグループは100年後のこどもたちに繋ぐ持続可能な社会づくりに取り組んでいます

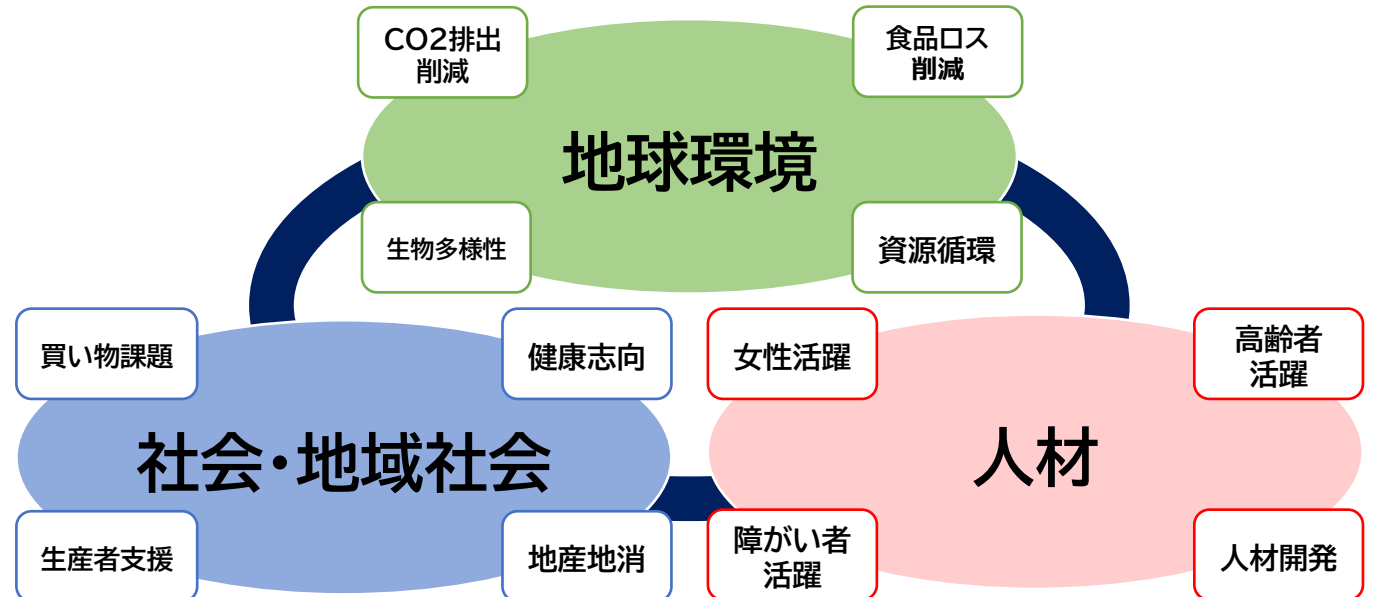
バローグループ サステナビリティビジョン

バローグループは、持続可能な社会の実現に向け、事業活動を通じた全員活動によって地域社会の発展と社会文化の向上に貢献します

2030年チャレンジ目標

気候変動	事業活動における 温室効果ガス排出総量 40%削減 *2019年度比
食品廃棄物	45%削減 *2016年度比

3つの重要テーマ



食に困っている人はどれくらいいるの？

世界には“食”に困っている人は どれくらいいるの？

世界の人口は約80億人。
十分な食事が摂れず、命や健康がおびやかされている
人の数は8～9億人いると言われています。

世界の穀物生産量は毎年26億トン以上。
世界では全ての人々が十分に食べられるだけの食糧が
生産されています。

一方で世界では毎年、食用に生産されている食糧の
3分の1に当たる13億トンが破棄されています。

世界の人口の9人に1人以上が
十分な食事が摂れない要因について、
私たち
は深く考える必要があるのでは
ないでしょうか。



日本には“食”に困っている子どもは どれくらいいるの？

厚生労働省が今年7月に発表した「国民生活
基礎調査」によると、子どもの相対的貧困率*1
(貧困率)は11.5%(2021年)。
最近では、新型コロナウイルスの感染拡大
や急激な物価高騰により、もともと生活の
苦しかった「ひとり親家庭」等の低所得家庭を
中心に、さらに経済的に厳しい状況になって
います。

*1 相対的貧困: その国や地域の水準の中で比較して、
大多数よりも貧しい状態のことで相対的貧困率は
その世帯の割合。
所得で見ると、世帯の所得がその国の等価可処分
所得(世帯の可処分所得(所得から税金や保険料を
差し引いたもの)を世帯人員の平方根で割って調整
した所得)の中央値の半分(貧困線)に満たない状態

食品ロスの現状とぎふ食べきり運動

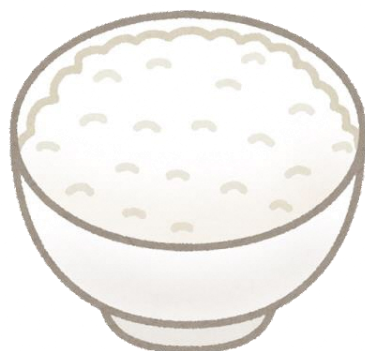
食品ロスってなに？

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。
日本では年間で**523万トン**が捨てられています。
(令和3年度)

年間523万トンって
どれくらい？

日本で一年に捨てられる
食べ物は523万トン。

これは一日1人あたり
おちゃわん1杯分の食べ物を
捨てている計算になります。



ぎふ食べきり運動とは

食品ロスを減らすための岐阜県の取り組みです。
バローはぎふ食べきり運動の協力企業としても
食品ロス削減に取り組んでいます。

ぎふ食べきり運動「てまえどり」POP
バローのお店に設置しています！
みんなでお店の食品ロスを減らそう！



ぎふ食べきり運動 × 子どもの居場所応援センター 食品販売機



岐阜県庁2階(食堂前)に食品ロス削減に向けた
食品販売機を設置
売上の一部は子どもの居場所応援センターに
寄付します。



こども食堂の現状とこどもの居場所づくり

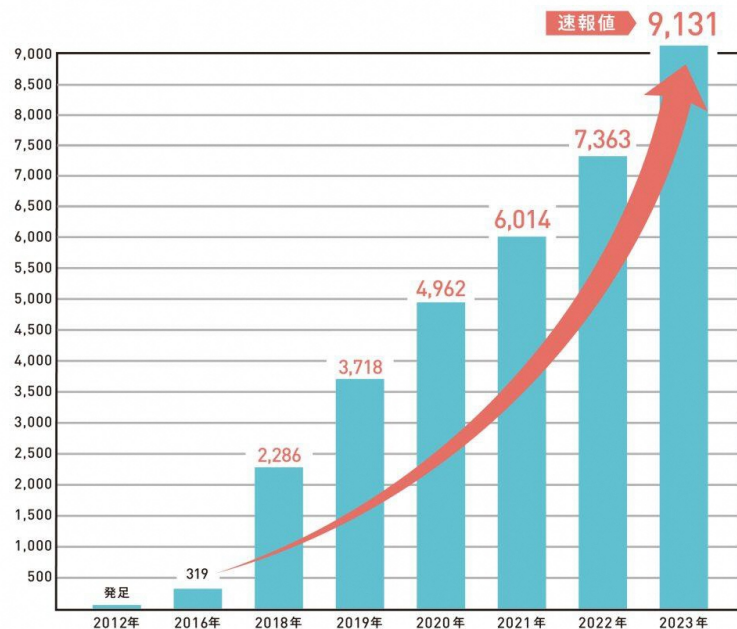
こども食堂の現状

こども食堂とは、こどもが1人でも行ける無料または定額の食堂
「こどもの貧困対策」と「地域交流拠点」の2つの大きな軸がある。

- ・人としての豊かさを提供するこども食堂が、年々増加。
- ・2016年度319件 → 2023年度**9,131件**(速報値)
*コロナ前を含めても過去最大の増加数
- ・岐阜県は**161箇所**のこども食堂が活動
- ・岐阜県の増加率は43.7%(全国平均は27.0%)



2023年
「こども食堂全国箇所数調査」より



こどもの居場所づくり

「こどもが夢を持てる社会」・「子育てがしやすい社会」
「貧困のない社会」・「老後も元気に活躍できる社会」
「安心して暮らせる社会」・「困ったときに助け合える社会」

…このような社会を目指して

【健全な地域づくりをするために】

岐阜県社会福祉協議会による「子どもの居場所応援センター」
の企業応援サポーターに登録。

こども食堂の運営や食品を配布するパントリーへの食品提供
を通して、岐阜県内のこども食堂の活動を応援しています。



バローの事業系食品ロスを減らすための取り組み

製造・加工

- ・不ぞろいなハンバーグのたねを活用 **従業員食堂での提供**
- ・お肉の脂や野菜の端材の再利用 **動物の飼料化**
- ・材料を無駄にしない **賞味期限のチェック**

食品ロスが動物の飼料になり、
動物が食品となることで循環しています！



物流

- ・倉庫での期限切れ防止 **賞味期限が早い順で商品を出荷**
- ・商品を扱う丁寧な作業 **フォークリフトでの運搬技術**

商品を傷つけると販売できません
丁寧な作業で商品を運び、
倉庫内を整理・運搬しています

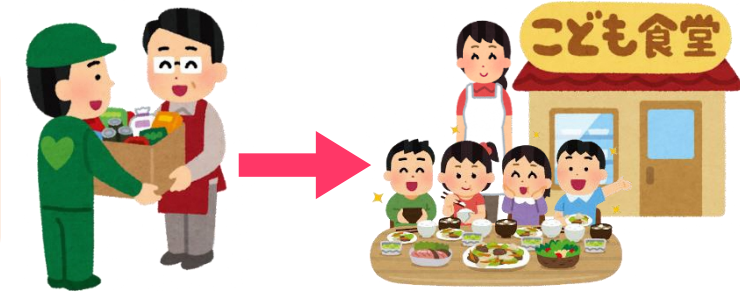


お店

- ・ちょうどいい数をシステムが分析
- ・安いお値段で売れ残りを防ぐ
- ・賞味期限間近食品などを
- ・ぎふ食べきり運動との参加

自動発注システム
値引き販売
こども食堂へ提供
てまどりの啓発

売り切れない食品を子
ども食堂で
使っていただきます



ほかにも・・・

- ・作りすぎない **予約販売**
- ・仕入れられずに廃棄されるのを防ぐ **納品ルール見直し**

取り組み事例1

イベントでのフードドライブの実施

岐阜県内を中心にご家庭で使いきれない食品をお持ちいただき、食品を必要とされる方へお届けするフードドライブを年30回以上実施しています。

自治体との連携

岐阜県廃棄物対策課 / 2022年10月 バロー恵那店



地域連携イベント

2023年3月 セラミッククラフトキャンプ(土岐)



プロスポーツクラブとの連携

FC岐阜 / 名古屋グランパス



バロー主催イベント

2023年9月 FC岐阜コラボ/親子サッカーフェスタ



参考

フードドライブ実施一覧

【岐阜県外でもフードドライブを実施】

○石川県金沢市



○滋賀県米原市



○富山県南砺市



定期開催	岐阜県	FC岐阜ホームゲーム全試合(19回)	岐阜市長良川陸上競技場	2月～12月
		たじみ陶器まつり(2日間)	多治見市	毎年4・10月
		セラミッククラフトキャンプ(2日間)	瑞浪/土岐/可児/多治見	毎年3月
愛知県	名古屋グランパスホームゲーム(4回)	豊田スタジアム	2月～12月	
2023年度 イベント出展	岐阜県	ぎふ清流ハーフマラソン会場(2日間)	岐阜市長良川陸上競技場	4月
		FC岐阜コラボ親子サッカーフェスタ	バロー人材開発センター	9月
		長良中学校フードドライブ	岐阜市長良川陸上競技場	11月
		とっておきの音楽祭 in GIFU	岐阜市	11月
	愛知県	春日井まつり(2日間)	春日井市	10月
		泉人まつり	蟹江町	10月
	石川県	キッズフェスタ	金沢市	5月
	福井県	福井県ふるさと環境フェア	福井市	11月
	富山県	こども人権フェスタ	南砺市	11月
	滋賀県	ふくしのフェスタ	米原市	11月

取り組み事例2

フードドライブポストの設置

スーパーマーケット、ドラッグストアにご家庭で使いきれない食品をお預かりする常設のフードドライブポストの設置を進めています。

- 2024年1月17日現在、9つの府県に57基 常設設置 *別途、期間限定3基
- 岐阜県内には9基設置(恵那市(4基)、関市(3基)、各務原市(1基)、大垣市(1基))
- フードドライブポストの色・デザインは各地域オリジナル

<店舗掲示ポスター>

フードドライブ 店舗で展開中!

フードドライブとは
ご家庭で使いきれない食品をお持ちいただき、
食品を必要とする方へお届けする活動です!

対象食品

賞味期限が1か月以上あり、
常温保存可能な未開封の食品

- ・缶詰 ・レトルト ・調味料
- ・インスタント食品 ・パスタ、お米
- ・お菓子 ・飲料(アルコール除く)

ご協力をお待ちしております!

<フードドライブポスト>

いろいろなお店にあるよ!
フードドライブポスト紹介

- ハロー福井南店(福井)
- ハロー木野店(石川)
- サンコー大門店(富山)
- ファミパ彦根店(滋賀)
- ハロー各務原中央店(岐阜)
- ハロー南松本店(長野)
- ハロー鈴鹿店(三重)
- ハロー浄水店(愛知)
- 食鮮館タイヨー長崎店(静岡)

ほかにもまだまだあるよ!
ハローグループのお店でさがしてみてね!

ハローグループ
サステナビリティ推進活動
イメージキャラクター
みちこちゃん



2023年10月 恵那市

- 4者による覚書締結式(コープぎふ様も参加)
恵那市内5店舗(バローは4店舗)に設置



- フードドライブポストデザイン



- ✓地域オリジナルのデザイン
 - ✓団体様のお名前を入れて活動を紹介
 - ✓食品をご寄付いただくお客さまにより身近に感じていただけるよう
- フードドライブポスト横に掲示板を設置し、団体様の活動をPR

2023年11月 大垣市

- 設置式
大垣南店に設置



2024年1月9日(火) 関市

バロー関ひがし店・関緑ヶ丘店・武芸川店に

フードライブポスト

常設します!

2024年 1月9日 開店時より

サービスカウンター周辺

食品ロス削減+ 地域みんなが おなかいっぱい! みなさまのご協力を おまちしています!

フードライブって? 家庭で使いきれなくなった食品をお持ちいただき、必要な方へお届けする活動です。

フードライブポストに いれられるもの

- 常温保存ができる未開封のもの
- 1か月以上賞味期限があるもの
- 缶詰
- レトルト、インスタント食品
- 乾麺、お米、お菓子
- 飲料 (アルコール除く)

関市 社会福祉協議会 × おいしみらい Value Center

くわしくはInstagramで更新中! バローのサステナビリティ推進活動



- 関市、関市社会福祉協議会、連携するこども食堂 代表者が参加したフードライブポスト設置式 (関市内バロー3店舗に設置)



- サービスカウンター横に設置 (関ひがし店)



- 関ひがし店 1月13日(土)



- 1月16日(火)



設置1週間でいっぱい!

取り組み事例3

学校との連携～こどもたちへのメッセージ～

【岐阜市立長良中学校3年3組の事例】

・FC岐阜、岐阜県社会福祉協議会、岐阜県SDGs推進課と連携して出張授業、フードドライブ実施

①9月 出張授業実施

長良中学校 3年3組「平和学習」
人を笑顔にする活動をともに考える
2023年9月12日
Valer Holdings
サステナビリティ推進室

みなさんにとっての「平和」とは？
みなさんにとって「食べる」とは？

パログループの食品ロスを減らすための取り組み

参考 | こども食堂の現状

こども食堂は、身近な地域で、こどもが一人でも安心して行くことができる無料または、低額の食堂です。その目的や形態をめぐり異なる部分とありますが、こどもを主体的で大切な活動となっています。この活動は、今では、単に食事を提供するだけでなく、学習支援活動、こどもたちの文化的な、地域ぐるみでこどもたちを育む、さらには、多世代の交流の場、地域社会とこどもたちの架け橋として、その取り組みが目まぐるしく行われています。

・2016年度319か所 → 2022年度7,363か所 (むすびえ調べ)

・岐阜県では150か所のこども食堂/子どもの居場所が活動しています。

FC岐阜 × おいびら



②11月 FC岐阜ホームゲームでフードドライブで集めた食品を岐阜県社会福祉協議会へ寄贈



③2024年2月20日 パロー長良店に生徒デザインのオリジナルフードドライブポストを設置予定



*2023年度の岐阜県内
食品ロス削減・フードドライブ出張授業
6月 関市立小金田中学校3年生
8月 岐阜県立岐阜商業高校
9月 岐阜市立長良中学校

100年後のこどもたちに繋ぐ持続可能な社会づくりに向けて

『フードドライブを岐阜県民のみなさまと食品を必要としている方、こどもたちとを繋ぐインターフェイスにします』

○バローとして実行すること

- ✓イベント等でのフードドライブの実施継続
 - ✓より多くの地域のみなさま(社会福祉協議会・団体さま)と繋がり、バローグループ店舗に設置する常設のフードドライブポストを増やすこと
- *1月以降の予定:1月24日 岐阜市・市橋店、2月20日 岐阜市・長良店

○みなさまと実現したいこと

- ✓フードドライブにより積極的に参加いただくこと
- ✓常設のフードドライブポストの設置個所を増やすこと(公共施設、店舗など)

<標準タイプ>



<小型タイプ>



補足

関連用語

<p>フードバンク</p>	<p>家庭で必要がなくなった食品や企業(メーカー、小売店など)から寄付していただいた包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を、食品を必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動またその活動を行う団体のこと</p>	<p>コロナ禍、物価高騰などにより、食品を必要としている人の数が急激に増えているにもかかわらず、企業の食品ロス削減への取り組みが進んだことなどによりフードバンク活動への食料品の寄付は大幅に減少している</p>
<p>フードドライブ</p>	<p>イベントまたは店頭などで家庭または企業でさまざまな理由により必要がなくなった食品を寄付いただき、食品を必要とされる方へお届けする活動</p>	
<p>こども食堂</p>	<p>「こども食堂」とは、子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂のこと こども食堂は民間発の自主的・自発的な取り組み</p>	<p>運営を支援する公的な制度などが整備されていないにもかかわらず、こども食堂の数は増加の一途</p> <p>✓こども食堂の数は6年で23倍以上に増加。 ✓全国に約7,000か所※広がる。 ※2022年12月「むすびえ及び地域ネットワーク」調べ ※2016年は朝日新聞調べ</p>
<p>フードパントリー</p>	<p>地域で食品を無償提供する場所</p>	

お客さまとともにみらいをっくろ



バローグループ
サステナビリティ推進活動
イメージキャラクター
みちこちゃん

バローグループ フード SDGs プロジェクト
おいしいみらい